

3年生 学年だより

2026年9月9日

発行：淡路中学校3年

～ 進路選択を、もう一步具体的に ～

第2回進路希望調査へのご回答、ありがとうございました。今回の調査から、夏休み中に多くの生徒が進学説明会やオープンスクールへ参加し、自分の進路について考え始めていることが分かりました。また、ご家庭でも進路について話し合っていたという様子がうかがえました。

一方で、志望校がまだはっきり決まっていない人や、第一志望校は考えていても併願校までは決まっていない人も少なくありません。進路について迷ったり、不安を感じたりするのは当然のことです。大切なのは、焦って結論を出すのではなく、必要な情報を集め、家族や先生と相談しながら、自分に合った選択肢を一つずつ確かめていくことです。

2学期は、進路選択が少しずつ具体的になっていく大切な時期です。今回の調査結果を踏まえ、特に次の二つのポイントを意識してほしいと思います。

生徒のみなさんへ ～ 「何となく」から一歩進める9月に ～

夏休み中に、高校の説明会や進学フェアなどへ参加した人は、**69人中56人**でした。また、47人が「2学期中にオープンスクールへ参加する予定がある」と答えています。

学校のことは、パンフレットやホームページを見るだけでは分からないこともあります。実際に学校へ行き、授業の内容や校内の雰囲気、部活動、通学にかかる時間などを自分の目で確かめてみましょう。まだ参加していない人も、決して遅くありません。まずは気になる学校の予定を調べ、申し込みをするところから始めましょう。

今回の調査では、大阪府内の公立高校を第一志望とする人が45人、私立高校を専願で受験しようと考えている人が17人いました。しかし、公立高校を志望している人の中には、志望校が「何となく決まっている」「まだ決まっていない」という人も多くいます。

9月は、「何となくこの学校」から一歩進める時期です。学校名だけでなく、学科やコース、学びたい内容、部活動、通学時間、高校卒業後の進路なども調べ、「なぜ自分はこの学校へ行きたいのか」を考えてみましょう。

進路の実現には、毎日の学習も欠かせません。夏休みの受験勉強時間は、1日1時間以下だった人が30人、2時間以上取り組んだ人が37人でした。大切なのは、時間の長さだけではなく、「今日は何をできるようにするのか」を決め、毎日続けることです。

授業、宿題、復習、苦手分野のやり直しを積み重ねることで、進路の選択肢は広がります。自分の進路を誰かに決めてもらうのではなく、自分で調べ、考え、行動する9月にしていきましょう。

保護者のみなさまへ ～ ご家庭で進路について話し合う9月に ～

今回の進路希望調査では、お子様と保護者の進路希望が「一致している」「おおむね一致している」という回答が、67件中59件ありました。一方で、「少し一致していないところがある」「まだ十分に話し合っていない」という回答も見られました。

9月は、すぐに志望校を決定する時期というよりも、本人の希望とご家庭の考えを具体的に確かめていく時期です。「どの学校へ行きたいのか」だけでなく、「高校で何を学びたいのか」「卒業後にどのような道へ進みたいのか」「なぜその学校に興味をもったのか」について、ぜひ話を聞いていただければと思います。

2学期中にオープンスクールへ参加する予定がある生徒は47人でした。学校見学では、教育内容や入試制度だけでなく、通学時間、交通手段、校内の雰囲気、部活動、卒業後の進路、必要な費用なども確認することが

大切です。可能であれば保護者の方も一緒に参加し、お子様とは異なる視点から学校をご覧ください。

大阪府内の公立高校を第一志望とする45人のうち、42人が私立高校との併願を考えています。しかし、そのうち併願校が「具体的に決まっている」と答えたのは4人でした。併願する私立高校についても、実際に進学する可能性のある学校として、学習内容や通学条件などを十分に確認しておく必要があります。

夏休み中の受験勉強時間には、生徒によって大きな差がありました。ただし、学習は時間の長さだけで判断できるものではありません。「学習を始める時刻が決まっているか」「苦手分野の復習ができていないか」「提出物だけで終わっていないか」など、学習の内容や続け方にも目を向けていただければと思います。

進路について保護者との意見が異なる場合も、まずはお子様がその進路を希望する理由を聞き、保護者の方が心配されていることも具体的に伝えてください。学校でも、本人とご家庭が納得できる進路選択に向けて、面談や日々の相談を通して支援してまいります。

～ 心を重ね、学年でつくる「群青」 ～

文化発表会の合唱コンクールに向けた練習が始まります。各クラスで取り組む合唱はもちろん、3年生全員で歌う学年合唱も、今年度の文化発表会を締めくくる大切な発表です。

学年合唱曲「群青」は、東日本大震災によって離れ離れになった福島県南相馬市立小高中学校の生徒たちの思いから生まれました。そこには、離れていても仲間を思い続ける心、ふるさとを大切に思う気持ち、そして悲しみを抱えながらも未来へ進もうとする強さが込められています。

皆さんも、中学校生活の中で多くの時間を仲間と過ごしてきました。笑い合ったこと、意見がぶつかったこと、行事に向けて力を合わせたこと。一つ一つの経験が、今の学年をつくっています。間もなくそれぞれの進路へ歩み始める3年生が歌うからこそ、「群青」に込められた仲間への思いは、自分たちの思いとも重なっていくはずです。

合唱は、一部の上手な人だけでつくるものではありません。一人一人が自分の声と役割を大切に、周りの声を聴きながら心を合わせることで、初めて一つの歌になります。最初からうまく歌えなくても構いません。練習を重ねる中で、声だけでなく、学年の気持ちも少しずつそろえていきましょう。

文化発表会当日、体育館に響くのは69人それぞれの声です。「この学年で一緒に過ごせてよかった」と自分たちも聴いている人も感じられるような、3年生にしか歌えない「群青」をつくり上げていきましょう。

【9月の主な予定】

2日(水) チャレンジテスト

5者活動の日(サークル写真撮影)

8日(火) ゆとりの日 Aセレクション(延期)

高校出前授業「面接講座」

9日(木)～16日(水) 文化発表会準備期間

(45分授業 7時間(水は6時間))

16日(水) 文化発表会リハーサル(午後) ※5者活動なし

17日(木) 45分授業(4時間目まで) 文化発表会前日準備(午後)

18日(金) 文化発表会(昼食持参)

24日(木) 火曜日の時間割 Aセレクション

25日(金) 45分授業

28日(月) 昼食持参

